

## 令和4年度まちづくり委員会 意見書

分野： 便利 教育 話題 **笑顔** 地域

施策： 子育て支援の充実

現状と課題	町への意見・要望
・母親の就労率が6割を超え、過去最高になった。	・子どもを預けられる施設やサポートする人を増やし、働きながら子育てできる環境を充実させてほしい。
・核家族化の進行	・初めての子育てには不安もあり、いつでも気軽に無料で相談できる所が欲しい。
・子どもの通学路には危険な箇所もあり、改善を求めるにも、「どこへ」「誰に」相談すべきか分からない。	(町、学校の取組みの紹介)
	・毎年、通学路の安全点検を実施しています。点検の際には、北小学校はPTA東、南小学校は全保護者に聞き取りを行っています。
・身近に親子で遊べる場所がなく、町外に出かけることもある。	・町内で親子が気軽に遊べる場所（遊具のある公園）を増やして欲しい。
	例えば、小学校の跡地では高齢者のゲートボールをやっているので、子ども用の遊具を整備して欲しい。子育て世代包括支援センターの役割（相談しやすい）に期待している。
・情報館で祖母井保育園の子ども達が作成した「山車（ダシ）」が展示されていた。	・作品を制作した子どもたちは、展示され多くの人に見てもらい褒めてもらえば、
自分の考えや感じたことを作品として表現することは、言葉で表現すること以上に大きな可能性を感じるもので、見る側の心を豊かにする。	嬉しい気持ちになる。一般の人が子どもたちの作品を目にすることは、町民祭などに限定されてしまうので、ぜひ子どもたちの作品の展示を増やして欲しい。
・長引くコロナ禍の影響で職を失うケースもあり、特にひとり親世帯では生活が困窮するようなことが実際に起きている。	・コロナ影響等での特別対策を強化する必要がある。

